



運動発表会・親子遠足ではお忙しい中、多くの方にご参加いただきありがとうございました。どちらの行事も晴天の中で・・・にはなりませんでしたが、子どもたちにとって、大変意味のある大きな行事でした。0～1歳児の方にとっては少し縮小した運動発表会になってしまいましたが、天候と照らし合わせて、時間配分をさせていただきました。途中で雨が降ってきた場合は、3歳未満児のお子様にとっては体調を崩すきっかけになってしまいますので、短縮させていただきました。アンケートでは「乳児は適当に考えていたのでは・・・」という厳しい声もありましたが、その後に控えているお子様のことも考え、この判断となりました。また、その後の2歳児以上の親子遠足でも、あいにくの天気だったため、場所、時間、内容を決定するにはずいぶん悩みました。全てのことを総合的に考え、動物園へ行くことになりました。この動物園行きは、保護者の方々には出発前に説明をさせて頂きましたが、ずっと以前からつぼみからだいちまでそれぞれが知っていることを話したり、動物の種類を探したりしながら指折り数えていましたので、どうしても見せてやりたかった、子どもたちなりに納得するように進めたかったので、決定いたしました。少数のご意見ですが、「面白くなかった。」「青少年科学館にいったらよかった」「バス代が高いから現地に集合したい」というご意見がありました。子どもたちのこの後の生活や遊び、それぞれの会話をきいていただけると、子どもたちの「動物園へ行きたかった!」「いけてよかった!」「大きなバスに乗れた!」と満足した気持ちに気付いてくださるのではないかと思います。保育園の行事は「子どもの思いをかなえる企画・内容」を進めていますのでどうぞご理解ください。



今年は、主体的・対話的深い学びというキーワードで保育を進めています。子どもたちが「あっ!!」と思った瞬間から「あ～。面白かった」「そうそう・そうだった!」「これはやっぱりこうするんだ」と思える毎日こそ、学びが深まり、子ども自身の「糧」となるような環境を構成し保育しています。様々な行事を体験してこそ生まれる気持ちや考え方が育ちます。子どもの興味関心を広げるため職員とともに試行錯誤しながら仕掛けづくりをしています。

今年も駅の近隣の三井住友銀行の道路側の展示コーナーに作品を展示しました。

(11/1～11/30) この作品も園庭で育てた収穫物を基に「かえで農園」(こんなものできたよ～!!)を展示します。どうぞご家族で見に行ってください。そして、11月の2週目にはだいちのお泊り保育、4歳児以下は「秋を感じる」をテーマに園外に出かけます。保育参加も終盤を迎えましたが、お子様の外での様子や発見を共に喜んだり楽しんだりしていただき、お子様の生活を是非、観察してください。

さて、先日からかえでカフェ・ダンディタイムの集まりがありました。参加された方々で、お茶やケーキ・おいしい飲み物を飲みながら和気あいあいと話が進みました。ダンディタイムは幼児のアートコーナーのお片付けのお手伝いや駒回しの台づくりも短い時間の中でも手際よく進めて下さいました。



かえでカフェでは12月16日のたのしいかえでの日や2月3日の成長発表会に向けて作品作りや「みんなで歌おう」を企画していただきます。

ダンディタイムは12月1日のおもちつき～12月3日で園庭大改造を進めていきます。皆様のお手伝い頂き、保護者・お子様・職員で楽しい保育園生活になるように進めていきたいと思っています。

別紙にて詳しくお伝えいたしますので、どうぞよく読んでご参加ください。

## にこにこメッセージ♪

10月の運動発表会・親子遠足では雨に悩まされながら進めていきましたが、子どもたちにとっては、保護者の方に見守られたり、一緒に楽しんだりすることができた行事だったと思っています。反省すべきところは職員全体で見直し、次年度につなげていきたいと思っています。ご参加ありがとうございました

先日の台風21号の最中、天気予報とにらめっこしながら、日帰りで東京に「保育と環境を考える会」の研修に参加させて頂きました。東京都練馬区にある保育園の各クラスの発表でした。大きなテーマとして「子どもの最善の利益とは」～よりよい保育実践につなげるために～でした。このテーマではかえで保育園でも大切にしていることでしたので興味深く聞くことが出来ました。

園として最も大切なことは…常に子どもが主人公であること

私たちの教育者の願いは

- ・子どもたちに、よりよい成長・発達をしてほしい
- ・自分で考えあそぶようになってほしい
- ・自主的に遊んでほしい

そのためには

- ・子どもたちの行動やつぶやきを見逃さない
- ・気持ちを受け止め、望ましい環境づくりをしていく

そして“あそんでみたい！”と思う環境を作っていくこと

この発表は子どもの様子や保育者の進め方をそれぞれの職員が「自分らしく」を表現されており、一日の流れを意味を持って組み立てていること。また、栄養士の役割も食事を提供することだけではなく、食育を進めていくことを保護者へ発信して情報を共有する仕掛けがありました。

かえで保育園でも多少の保育形体は違って、同じ思いで日々の保育をしています。子どもたちにとって、毎日が充実して、明日も明後日も保育園に行きたい！あそびたい！と思えるような、丁寧な保育者の関わりや気付き、環境づくりを行っていきたくと思っています。

藤森寿美

## せんせいからのおはなしコーナー

運動発表会は1年間で大きな行事で、私も子どもたちと共に力を入れてきました。今回はいぶきらしさ、私らしさを考えながら力を尽くした「BGM」のお話をさせてください。BGMの曲選びには、パラバルーンの入場やいぶきぐみの競技など、悩みに悩んでいました。そんなときに園長先生から「先生のその競技のイメージは？先生の好きな音楽で楽しんでいいよ。」とアドバイスをいただきました。休日に音楽フェスやライブに行っていて楽しんでいることを職員に知られている分、「ロックな音楽でもいいの…?!」とその言葉に同様しながらも最終的に決めたのは、好きなロックバンドの中でもPOPな曲。みなさんの反応にドキドキしながらも本番を迎えました。本番は子どものことで精一杯でしたが、要所要所で流れる自分の好きなバンドの曲に気分が上がり、いつもよりも心がワクワク楽しい気持ち全快で進められました。

そして、運動発表会も終わった数日後…ある保護者の方が「先生、あの曲は先生が選んだんですか?」「実はね、うちの旦那も好きなんです!」と話しかけてくださったのです!「同じ音楽を好きな方がいたらいいなあ、まさかなあ」と思っていた分、本当に驚きました。音楽を通じての感動やみんなで盛り上がる一体感が大好きで、それを保護者の方と共感できることが跳びあがるほど嬉しかったです。同じ趣味を持った方に会えるとどうしてこんなに嬉しいのでしょうかね。これをきっかけにますます音楽が好きになりました!また音楽のことで盛り上げられることを期待しながら仕事に励んでいきます! 谷角 早紀

### ～ めばえ・ふたばからのお知らせ・お願い ～

- ・靴を履いてお散歩にも出かけていきますので登園時の靴は動きやすい靴をお願いします。
- ・朝夕は肌寒いですが日中室内は暖かいです。ロッカーのなかに半袖と長袖両方のご準備をお願いします。

### ～ つぼみ・幼児からのお知らせ・お願い ～

- ・以前、幼児で使用していた自由帳は使用していません。ご家庭にお持ち帰りください。(紙は提供します)
- ・ランチルームで使うティッシュが残り少なくなってきましたのでご家庭に有りましたら寄付をお願いします。

ねらい：「自然物に触れてみよう」

う た：「げんこつやまのたぬきさん・いとまき」

わらべうた：「オスワリヤス・せんべせんべ」

10月は運動発表会の予行などで、園庭に音楽が流れている日が多くめばえ組の子どもたちは毎日音楽に合わせて身体を揺らして音を楽しむ姿が見られました。お兄ちゃん・お姉ちゃんたちの頑張っている姿を部屋の窓から真剣な表情でみていました。異年齢の関わりが自然とみられて嬉しいですね。子どもたちの活動の幅も広がり、園庭に出ると築山に登る子、鉄棒に挑戦する子、砂場でじっと遊ぶ子など自分の好きな遊びに集中するようになりました。

#### ～うーんぱっ～



みんなの大好きな体操は夕方に楽しんでいます。はじめは戸惑いながら保育者の動きを見ていましたが、慣れてくると音楽に合わせて「モリモリ～」「うーんぱっ」と身体を動かしています。座ったままでも膝から体をジャンプして楽しさを表現してくれています。今では音楽がかかると自然と身体をゆらゆら揺らしながら楽しんだり、音楽がなくても保育者の歌う歌や、自分で歌を口ずさ

みながら体を動かして楽しんでいます。

#### ～いれて～



子どもたちの遊びへの興味が広がっていき、隣のお部屋のふたば組に朝の時間・ご飯の前・夕方の空いた時間に遊びに行くことが多くなり、ふたば組さんと一緒に過ごす時間も大切にしています。ふたば組のお部屋へ行くともまごとコーナーへ直行する子や電車やパズルなどのめばえさんにはない玩具に目を光らせて遊びこんでいます。ままごとではスプーンをもって口まで運び、「もぐもぐ」と口を

動かして食べる真似をして遊んだり、「おいしいね」と保育者が言うと嬉しそうにこっと笑って応えてくれます。電車や車は長く繋げて「ブーン」と走らせてお兄さんたちと一緒に楽しんでいます。

#### ～タッチ～



お友だち同士の関わりが増えた今、お友達が帰るときには「ばいばいタッチ」と帰る友達の元へ駆け寄って挨拶を交わしています。された側のお友達もニコニコ笑顔で手を出して待っています。言葉はなくてもお友達と気持ちを共有する姿も見て担任もほっこりする毎日です。日中一緒に遊んでいる時でもおもちゃを取りあったりする場面もまだまだありますが、だんだんと「どうぞ」と貸

してあげようとする姿が見られます。保育者と過ごすこともあります。友だちと遊ぶことも増えてきて成長を感じます。優しい気持ちが育ってくると保育者もうれしいです。

#### “担任の思い”

だんだんと肌寒くなり、体調管理が難しい季節となりました。園庭ではどんぐりが落ちているのを発見して大事そうにぎゅっと握っています。夏が終わりたくさんの経験を経て成長した子どもたちはどんどんいろいろなものを発見して教えてくれています。子どもたちの日々の成長を見守りながらお散歩にも出かけていき、秋の自然物にもたくさん触れていけるように計画していきたいです。

足立真祐子・須藤聖美・林千紗

ねらい：「秋を見つけよう」

うた：「きのこ」「大きな栗の木の下で」「どんぐりころころ」

わらべうた：「かごかご」「ドドッコヤガイン」「せんぜかのんの」

運動発表会では、たくさんの方々に見守られ少しいつもと違った雰囲気緊張しながらも、お父さんお母さんとゆったりふれあえ、嬉しそうな表情をしている子どもたちがとても印象的でした。少しずつ肌寒さが増し、体調を崩しやすい季節になってきましたので、一人ひとりの体調に気を付けながら衣服なども調整し、過ごしていきたいと思います。

### ～寒天粘土～



最近の子どもたちに人気の寒天粘土をご紹介します。寒天粘土をはじめて見た時は、固くて「なんだろう？」と不思議そうに見ている子が多かったのですが、手で持っているとなんか柔らかくなっていき、ひっぱるとビヨ～と伸びたことが面白かったようで、それを見ていた友達に楽しいと言う気持ちが伝線。あっという間に人気の遊びとなりました。



今では、いろいろな型を作って友だちと見せ合いっこしてにっこりほほ笑む姿や、「あいすくりーむ」「おにぎり～」などといったおいしそうな声も聞こえてくるようになりました。「誰が一番長くできるかな？」と友だち同士で粘土を転がしてのびのび競争（粘土のばし競争）をする子もいます。今後も手先を十分に動かし、見守ってきたいと思います。

### ～手先を使った机上遊び～



手先がとても器用になってきたふたば組の子どもたち。紐通しやレナモザイクも以前よりさらに上手になってきました。子どもたち自身もたくさん通したり、刺したりできるようになったことが嬉しいようで、パーツで紐やボードがいっぱいにできたあとは、「みて～！」と満足そうな表情で出来たものを見せてくれるようにもなりました。

### ～友だちとの関わり～

一人遊びから時々、友達を意識するように成長してきました。時には同じもの同じ場所がよくて手が出ることも「友達っていいもんだ」へとにっこりゆったり過ごせるように環境を整え仲立ちしています。

### “担任の思い”

夏が終わり日増しに涼しくなってきました。さらに寒くなってくるまでにたくさんお散歩にも出かけていきたいと思っています。どんな小さなことにも発見がいっぱいのふたば組の子どもたち。秋はみんなの大好きな「どんぐり」や「はっぱ」がいっぱいの公園までゆっくり自然を楽しみながら散歩し、ドキドキわくわくしながら、秋を感じてもらいたいと考えています。私たちも子どもたちの「気づき」を大切に、友だちと共に笑ったり、楽しんだりして過ごしたいと思います。

ねらい：「異年齢とのかかわりを楽しむ」

う た：「まつぼっくり」「はちべえさんとじゅうべえさん」

10月では運動発表会もあり、お子様の成長した姿をたくさん見ていただけたと思います。去年は泣いていた子も、今年は一人で築山から入場することが出来たり、競技に楽しんで参加することができていて、今までの成長を嬉しく思い、これからのことも楽しみとなりました。また親子遠足では、子どもたちが大好きな動物に会いに行くことができて、みんな大喜びでした。「ソウさんいたよね。」など帰って来てからも楽しそうにお話していました。子どもたちの今興味のあるものを遊びにもつなげていきたいです。



### “手はあたま！”

お部屋では動物かるたが大人気です！遠足に行く前から、動物への興味があったつぼみ組。「キリンさんは、座って寝るんだよ。」「ホッキョクグマって知ってる？」など、図鑑や絵本をみて知ったことを、友達同士で話す姿も多く見られました。

そこで、幼児さんの保育室から動物かるたを借りてくると、たくさん子どもたちが寄って来て、自然と円になって、かるた遊びが

始まりました。みんなの知っている動物がたくさんカードで出てくるのでみんな大喜びです。

「まだとったらダメなんだよ～」と子ども同士で声を掛けながら、手を頭に置いて読まれるまで待っている姿がとってもかわいらしいです。少し難しい遊びでも、ルールを覚えて楽しむことができるようになってきたつぼみ組です。



### “ひかり組のお姉さん、お兄さんと一緒に”

先日、ひかり組と一緒に散歩に出かけました。お兄さん、お姉さんとペアになり、手を繋いで公園まで歩きました。

公園に着くと、一緒に「お気に入りの自然」を探しました。きれいな赤色に紅葉した葉っぱを見つけたり、長細い枝を見つけたり、それぞれ一生懸命探していました。

今回初めてひかり組のペアのお友達と一緒に遊びましたが、とても楽しかったようで、「楽しかったね。」「また行こうね。」と話す姿が見られました。一緒にお散歩にいったから、普段の遊びや生活の中でも関わりが増えてきていて、お互いのお名前を覚えて、声を掛けあったり、どんどん関係が深まってきました。これからどう関係性ができてくるのか楽しみです。

### “担任の思い”

運動発表会を経て、できることもたくさん増えてきました。自分でできることが増えて嬉しくなっていて、「ねえねえ、見てた？すごいでしょ？」と笑顔で言ってきたかと思えば、「だっこがいの～！」と甘えてみたり…。まだまだ甘えたい気持ちもある中で、やってみたいという気持ちを大切にできるように関わり受け止めていきたいです。

ねらい：「面白そうなことを見つける、やってみる」

う た：「きのこ・おなかのへるうた」

運動発表会では恥ずかしくても前に出ることが出来ました。いつも以上の力を発揮し、成長したお子さまの姿を見て頂けたかと思えます。お友達と息を合わせたり、一緒に喜んだりする中で、一緒にいることが楽しいという気持ちが大きくなってきています。また、そばでだいちさんとひかりさんを見てみると「かっこいい」「できるようになりたい」と言ってあこがれを持っているいぶきさん。それは生活の中にも広がってきています。

### “お箸使えるよ！”



お部屋にお箸を使う豆つかみコーナーができました。以前から時々出しては遊んでいた豆つかみでしたが、いつでも出来るようになってからは、張り切って挑戦しています。だいちさん、ひかりさんが毎日昼食時に使っているため、いつから自分たちも使えるのかを楽しみにしているようです。「おうちでも使ってるよ」と得意そうに話してくれるいぶきさん。使っていないお友達も持ち方を真似しながら丁寧に箸を動かしています。一番

簡単なのは消しゴムを小さく切ったもの。滑りにくくて次々と入れられる子もいますが、もちろんまだまだ難しくて一つ取るのにも力が入っている子もいます。やっと一つ取れると「やった！取れた！」と満面の笑み。その喜んでいる間に箸から消しゴムがポロっと落ち、「あ…」と小さな笑いが。お箸が得意な子もツルツルした大豆やとうもろこし、コーヒー豆は難しくて、顔を歪ませながら掴んでいますよ。この「豆つかみ」が上手に出来ると、食事のときに「お箸」へ移行していきます。

### “どうやって遊ぶのかな”

カードゲームも新しくできるものが増えてきています。初めて見るゲームはまずだいちさん、ひかりさんがやっているのをじっと観察することから始まります。間に入ってそばで見たり、遠くの方から見たり。そして、カードゲームが片付けられてからそっとそのカードをのぞきに行きます。「これ、どうやってするの？」「この絵おもしろいよ」といぶきさん同士で会話しながら、観察したときに学んだルールで実際にやってみようとしています。「さいしょは、うらがえすんだよ」「つぎ、だれのばん？」などとまずは自分たちで考えながらやろうとする姿もみられます。分からないときは先生やだいちさんに教えてもらったり、自分たちで独自のルールを作り出したりと様々ですが、触ってみるだけでもいぶきさんの中では楽しい時間となっているようです。

### “担任の思い”

いぶきさんの「できるようになりたい」という気持ちはとても大きくて、このこと以外にも出来るようになりたいことはたくさんあります。異年齢で過ごしている分、大縄をやりたい、難しい折り紙を折りたい、などひかり・だいちさんがやっているものにあこがれを持って過ごしています。あのお兄さんがかっこいい、あのお姉さんがすごい、など私たちが見ているところ以外でも吸収していることがたくさんあるようです。そのあこがれが原動力となって今のいぶきさんの遊びに繋がっているのだと思うと、異年齢のありがたさといぶきさんの学ぶ力を実感させられます。そのあこがれから「自分には出来ない」ではなく「もしかしたら出来るかも」に繋げて様々なことに挑戦できるように見守っていきたいと思います。

ねらい：「いろんな友達との関わりを深める」

う た：「きのこ」「山の音楽隊」

運動発表会明けの月曜日、クラスで集まり運動発表会で楽しかったことを尋ねてみました。入場する時にドキドキして緊張したこと、みんなで応援して精一杯走ったりリレー、いぶきさんと息を合わせたパラバルーンとお友達と思い出しながらか一緒に話をして盛り上がっていました。「〇〇くんが走ってるのかわかったよ」と声が聞こえるとそうかな～と照れながらもとても嬉しそうな姿に周りにいた子もお友達の頑張っていたところ、素敵だったところを話し始めていました。

### “一緒だよ！よろしくね！”

「つぼみさんのお部屋行ってもいい？」と一緒に動物かるたやパズルをして遊ぶことが楽しみになった様子のひかりさん。年下の子へお世話をすることに興味を持ち始めたので、つぼみ組、ひかり組でお散歩に行くことになりました。公園まで一緒に行くペアのお友達をクラスで話し、ペアを発表後、園庭に出ようと部屋を出るとつぼみ部屋前でこそっと中を覗く子が数名。保育者が後ろからそっと近寄ると「あそこでパズルしてるのが〇〇ちゃん」「〇〇くんどこかな？」とペアのお友達を探していました。「〇〇くん今度お散歩行く時一緒に手繋ごうね」と声をかける子もいました。お散歩ではペアの子と一緒に手を繋いで公園まで歩き紅葉した葉っぱや枝探しをしていました。お散歩後は以前よりつぼみ部屋の様子を見に行ったり、園庭で一緒にしゃぼん玉や追いかっこをしたりと関わりが増えてきて「〇〇ちゃん！」とペアのお友達を見つけると嬉しそうに駆け寄りに行きます。



### “担任の思い”

“〇〇くんかわかった”のひと言から周りにどんどん広がり、お友達のいいところ、素敵なところを話す姿に子ども達自身がお友達をより知る機会になったのではないかと感じました。普段の生活の中でいぶきさん、つぼみさんだけでなく年下のお友達への興味を持ち始め、「〇〇ちゃんおはよう」と自ら声をかける姿も増えてきました。だいちさんを見て「かっこいい！」「あんな風にやってみたい！」と憧れる気持ちから幼いお友達にも憧れられるお兄さんお姉さんでありたいと感じることができるよう見守っていきたいです。いろんなお友達との関わりを通して、子どもたちの発見や不思議に思う気持ちに私自身が気づいて、その一つひとつの思いに寄り添いたいです。そして、子どもたちの手を引っ張って進むだけではなく、後ろから見守って支えることができるようにこれからの保育をすすめていきたいと思えます。

日笠 加菜

ねらい：「物語の世界に夢中になる」「自分たちでつくったルールを守ろうとする」

う た：「まっかな秋」「たき火」

10月は頑張ってきたことを運動発表会でうちの方に見ていただき、大きな自信に繋がったことだと思います。また、難しいことを友だちと一緒に乗り越えることで、友だちの間にも温かく心地よい雰囲気の流れているように感じます。

グループに分かれて活動する際には、それぞれの良さを活かしたり互いに補い合いながら、子どもたち同士で自らすすめていく姿を大切にしています。10月末より始まった保育参加は子どもたちにとってとびきりの一日のようです。保護者の方も一緒に保育園での生活を楽しんでいただくと共に、子どもたちがどのように関わり、自分たちで物事を考えたり解決していくのか、そのような姿も見ていただければと思います。

先日、地域交流に出かけた時のことです。幼稚園・保育園、地域の方々があそびのお店を出されていて、かえで保育園のひかりだいち組はお客さんとしてお店回りをさせていただきました。

始めはキャラクターのものや景品に魅力を感じて列に並んでいた子どもたちでした。初めての人との関わりに緊張しているようで、表情は少し強張っていましたが、時間が経つにつれ少しずつ笑顔も見られるようになってきた頃、気付くと一つのお店にかえで保育園の子どもたちが集まっていたのです。

様子を見に行くと、老人会の方々がされている“昔あそびコーナー”でした。普段からおじいちゃんおばあちゃんと関わることの多い子は「ねえ、これどうやってするの？」と自然と会話が生まれます。子どもの後ろから手を伸ばし、一緒にこまの紐を巻いてくださったり、向かい合いお手玉を手から手へ渡し合い楽しそうな笑い声も聞こえていました。

その中でも、20分程集中して竹とんぼを練習していたAくんの姿がありました。何度か挑戦するものなかなか上手く飛びません。

「どうやってするの」と担任の元へ尋ねにやってきましたが、「おじいちゃんに教えてってお願いしてごらん」と声をかけました。大勢の子どもたちに方法を伝えているおじいちゃんの元へ近寄り、小さな声で「これおしえて」と呟くAくん。しばらく練習しているとところへBくんも興味をもってやってきました。コツをつかむのが早いBくんは、あっという間に遠くの方まで羽を飛ばして、周りで見ていた大人からも「おお～すごいね！上手上手」と声がかかります。

Bくんの様子を横目に、Aくんはなお竹トンボを回し続け、何度も何度も挑戦を続けました。お店回りが終盤に差し掛かったころ、「ちょっと！今出来たんやで、この子上手に飛んだんや！」とAくんの傍にずっとついて見てくれていたおじいちゃんが、担任に声をかけてくださいました。



Aくんも飛んだところをみんなに見せたいと思い、無言のまま真剣な表情で

竹とんぼを回します。しかし初めて成功した後はしばらく飛ぶことがなく、おじいちゃんは「あ～さっき飛んだ時に見てほしかったな～、きれいに飛んだんや。見とってほしかったわ」とまるでAくんの気持ちを代弁するような言葉をかけてくださいました。

その間もAくんは諦めることなく、最後には竹とんぼの羽をきれいに回しながら遠くへ飛ばすことが出来ました。

日は変わり、園であそんでいる時にふと「竹とんぼ作りたいな」と呟いたAくん、「あのおじいちゃん優しかったな」と思い出していました。

子どもがやる気になった時を見つけ、そして頑張っている姿を見守り、出来た時に共に喜ぶこと、おじいちゃんの言葉や思い行動が、子どもたちの“やる気”や“頑張る力”を育てていくのだと胸が熱くなりました。

#### “担任の思い”

難しいことや出来ないことを自ら選択し取り組み続けることは、大人でもなかなか根気のいることだと思います。Aくんは竹とんぼを手に行っている時ほとんど言葉を発することなく、どのような気持ちで何度も挑戦していたのか本当のところは分かりません。ですが、ここまでAくんが夢中になって一生懸命取り組んでいる姿を見ていると、子どもの傍にいる大人の温かさや言葉の心地よさというものが、子どもの背中をここまで押してくれるのだということを保育者も気づかされました。それは、Aくんが竹とんぼを飛ばせるようになった“結果”ではなく、何度も失敗しながらも挑戦し続けるAくんの姿が教えてくれたことでした。きっとおじいちゃん言葉一つひとつがAくんの耳にもしっかりと聞こえていて、

“ぼくのことをちゃんと見てくれている”と心から感じたのではと思います。

河本 彩奈



## 保護者の方からのおはなしコーナー

楽しみにしていた最後の運動発表会。息子は家でも組体操の自主練を頑張っていました。当日は家では見せない少し緊張した表情で堂々と組体操をやり遂げる姿に感動しました。無事この日を迎えるまでにはみんなと話し合い葛藤があったり、気持ちが通じ合ったり、、、色んな経験を経てとのこと。

子どもたちにとってもきっと記憶に残る運動発表会になったろうなと思います。

だいち組 かよさん

つぼみ組の運動発表会は立ち尽くして、、、せいちょう発表会も泣いてしまっていた息子くん。いぶきさんへ進級し、どこまで出来るのかときどきしながら見に行った運動発表会。「はなかつぱ」の体操をワテンポ遅れながらも楽しそうにやっている姿に安心。競技も終始楽しそうに参加できている姿に成長を感じ、本当にうれしかった。

息子くん、せいちょう発表会も楽しみにしているね。

いぶき組 あきさん

今でも、私と出掛けると数歩と歩かない内に「ママ、だっこして」と言ってきます。でも先日の遠足の時には何も言わずにしっかりと歩いてくれました。最後は少し疲れて「だっこして」と言いましたが、「お友達みんな歩いてるからガンバろうね」と言うと、うつむきながらですが頑張っていました。

お兄ちゃんになってきたなと思い、本当にお友達の存在は大きいなと感じました。

つぼみ組 ゆみこさん

生後 10 か月でまだはいはいもうまくできない息子だったのですが、知らないうちにつまさき立ちが出来るようになりました。言葉も少しだけですが、車のことを「ブーブー」とさしたり、「バイバイ」と手を振ってくれたり「いち」と言ったら指 1 本だしたりして反応してくれています。最近、ご飯も自分から食べようと意欲を示したり、靴下も自分から履こうと一生懸命足を入れようとしています。きっと園でいろいろ教えて頂いたかと思います。先生方に感謝しております。

めばえ組 みょうこさん

組体操で流れる曲を毎日のように歌って心待ちにしていた運動発表会。「楽しみ！だけど怖い気もする…」と緊張する様子も見られました。本番ではとってもドキドキしていたと思いますが、みんなと一緒に頑張ってきたことを発表することができて本当にうれしそうでした。

だいち組 めぐみさん

すっかりおしゃべりが上手になった娘ですがたまに「クスッ」とさせてくれる言い間違いに出会います。保育園で覚えた歌を家で歌っている時も「それが世界中にしあわせ。いかさまドロップス♪」そういえば二歳の時も「頭・肩・ひざぼん 目・耳・ハッピー」と。いつもお歌は幸せ方面です笑

いぶき組 よりえさん

最近、口が悪くなってきている息子。年上の子と接することが多く、同じような口調でお友達に話していることが増えてきているように思います。家ではまだまだ甘えん坊で抱っこをせがんだりと家と外でのギャップにビックリすることもあります。

ひかり組 さつきさん

今でも私と出かけると数歩と歩かないうちに「ママ、抱っこして」と言ってきます。でも先日の遠足の時には何も言わずにしっかりと歩いてくれました。最後は少し疲れて「抱っこして」と言いましたが「お友達みんな歩いているから頑張ろうね」と言うと俯きながらですが頑張っていました。お兄ちゃんになってきたなと思い本当にお友だちの存在は大きいなと感じました。

つぼみ組 ゆみこさん

## ～お台所から～

日に日に秋も深まり肌寒い季節がやってきました。これからの時期は暖かい食べ物や冬野菜が美味しい季節になってきますね。今月も旬の食材を多く取り入れた美味しいご飯を作っていきます。

### 10月の食育活動の様子

#### お月見団子

おやつの前にお月見の絵本とお月見クイズをしました。十五夜にお団子をお供えするのは秋に美味しい米や野菜が食べられることに感謝するためなんだよと伝えると、集中して聞いてくれる子もいれば早くお団子食べたい！と待ち遠しくしている子もいました。

きなことあんこ両方入れてと言ってくる子が多く美味しそうに食べてくれました。

#### さんまを食べよう

だいちゃんには丸ごと一匹を食べてもらいました。お箸も持ち方が安定してきただいちゃんを中心にひかりさんも横目で見ながら学んでいました。〇〇くん綺麗に骨とれたねと話しかけると、こうやってしてんで！先生に教えてもらったと得意げな様子でした。苦手な子もいましたが秋の味覚を感じてくれたようです。

#### もちもちパン作り

今回はホットケーキミックスを使ったのですが、パンってほんとはドライイースト入れるんやろ？とずっと前にピザ生地作りでやったことを覚えてくれている子もいてびっくりでした。「お花」「きのこ」「ベンチ」など個性豊かなだいちゃんらしく色んなパンができました。



面白い形がいっぱい



さんまの骨とれたよ



パン生地づくり



ピーマンの肉詰め作り



梅ジュースかんぱーい

### 11月の献立で使う食材

【白菜】【だいこん】【れんこん】【さつまいも】【新米】【ほうとう】【さといも】【くり】

### 11月に予定している食育活動

- ・だいちゃんがいただいた新米でおにぎりを作る
- ・手作りパンを生地から作る
- ・栄養士がおやつの前に旬の食材の絵本を読み、より理解を深めます。



11月1日～30日、西宮市のストリートギャラリーに参加します。阪神西宮支店三井住友銀行・三菱東京UFJ銀行にて、かえで保育園の子どもたちの共同作品が展示されます。是非、ご家族でご覧下さい。

### こんなことしたよ♪

14日には運動発表会がありました。お天気とにらめっこ、子どもたちが作った、てるてる坊主のおかげで曇り空の中、元気に活動する様子をご家族のみなさまに見て頂けました。一部、プログラムを変更した点もありましたが、みなさまのご協力、またお手伝いいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



20日、つぼみからだいちぐみでの親子遠足がありました。この日も生憎のお天気でしたが、子どもたちの願いが届き、王子動物園に行くことが出来ました。動物園では雨具を使うこともなく、幼児クラスは異年齢グループ、つぼみ組はクラスで回りました。目の前に見る大きな動物たちに子ども達は声を上げて大興奮、動物についてのクイズを考えたり、どんな動物を見てみたいかを事前に考えたりしたことで、次の日からもより動物に興味を深めることができました。

そしてその日めばえ、ふたば組もお弁当日でした。みんなおいしいととても嬉しそうに食べていましたよ。お弁当の用意ありがとうございました。



## ★お願い★

- 幼児クラスで使用していた自由帳は今年度から廃止となっています。ご理解・ご協力をお願いします。
- 11月10日（金）はお泊り保育があります。可能なご家庭は早めのお迎えにご協力をお願いします。11日は家庭保育のご協力をお願いします。



### 《11月の予定》

- 10日（金）～11日（土） だいちお泊り保育
- 15日（水） だいちおじゃましますの会  
\*用海幼稚園来園
- 16日（木） 子育て支援事業 スマイル
- 17日（金） 絵画
- 21日（火） だいち 松秀幼稚園交流  
\*お弁当の用意をお願いします
- 22日（水） 絵画  
歯科健診 10:00～
- 24日（金） 第三者評価最終受審 午前中  
月例健診 14:45～
- 27日（月） だいち浜脇小学校交流会
- 28日（火） 子育て支援事業 親子ストレッチ
- 29日（水） だいち児童交流会

2・9・16・30日（木）体操  
※体操服の準備を忘れないようにお願いします。

10月23日（月）～11月7日（火）保育参加  
※この期間中に参加が難しい方は、別日にも参加して頂けますので、職員にお声かけ下さい。

### 《12月の予定》

- 1日（金） おもちつき
- 1～3日（金）～（日）ダンディタイムDAY  
< 園庭作り >
- 5日（火） 眼科健診 14:30～
- 16日（土） たのしいかえでの日  
\*ご家族でご参加下さい。
- 20日（水） 移動動物園

※冬期休暇 12月29日～1月3日